

和文要旨

沖縄本島近海で2001年夏に観測されたカドミウムーリン酸塩プロットの折れ曲がりについて

阿部 和雄 (西海区水産研究所石垣支所)

カドミウムとリン酸塩はともに生物生産に関与するが、これらを表層から深層までプロットするとほぼ原点を通る直線として示されていた。しかしながら、近年の報告では必ずしも一本の直線ではなく、途中で折れ曲がることが示されている。本報告では沖縄近海において2001年夏に観測されたこれら二成分の折れ曲がる関係について述べる。

No. 6, 15-17 (2002)

ヨシキリザメ *Prionace glauca* Linnaeus の生物学の概要(総説)

中野 秀樹 (遠洋水産研究所)

マイケル・セキ (NMFS ホノルル研究所)

ヨシキリザメは世界の熱帯から温帯域の外洋に広く分布する種であり、潜在的な資源量は最も多い外洋種であると考えられる。過去50年間にわたる学術刊行物からヨシキリザメの生物学に関する情報を収集し、分類学、生物学、生活史、個体群、漁業と利用についてとりまとめた。生物学では、本種の体長一体重関係、年齢成長、性成熟体長、交尾期、出産期、妊娠期間、出生体長、一腹当たり胎仔数をこれまで公表されている論文から紹介した。また、本種分布、深度別分布、好適水温帯、性別と成長段階による出現海域の違い、回遊と移動、日周行動についてこれまでの成果を要約した。本種の生態に関して、摂餌行動、餌生物、捕食者について紹介し、これまで本種に関して試みられた資源解析についての結果を紹介し、本種を漁獲する漁業、国別漁獲量、利用方法、本種に関する貿易の情報について要約した。

No. 6, 18-55 (2002)